

木のスプーン・木のフォーク

2026年度版

ねらい 内 容	自分の手で物を作る機会の少ない現代社会の中で、子ども達に製作の機会を与える。 木を小刀、やすりを使って炊事で使えるスプーンやフォークを作る。 道具の使い方を学ぶ。
対 象	小学生～
期 間	小学生～
人 数	50名
集合場所	クラフト室・研修室
活動時間	1時間～1時間半
活動場所	クラフト室・研修室
費 用	木のスプーン：400円 木のフォーク：400円
持ち物	軍手
貸出品	製作用具一式
施設職員	説明： あり 対応： あり 必ず職員が1名付き、説明・対応いたします。 引率指導者の方は活動補助をお願いします。
留意事項	・事前に作業の進行について打合せをし、刃物は担当職員あるいは引率指導者が扱うか、子どもに行わせるか確認するようにする。

■指導者の支援活動

- 1 製作方法の確認及び説明 2 用具の使用方法確認 3 疑問点への対応及び助言

■活動展開例

1 「木のスプーン」「木のフォーク」のねらいや製作方法を知る。（注意事項の説明）

2 柄（木の枝）を加工する。

- ① 木の枝の両端を紙やすりで面取りする。
- ② 小刀やすりで削り、木を加工する。
- ③ 油性ペン等で模様や字を描く。



※人数や対象年齢、所要時間によって電熱ペンを使用して、模様等を焼き付ける事も可能です。
※柄の部分の木材の種類はプログラム相談時にお伝えください。

3 柄にスプーン又はフォークを差し込み、完成。

4 後片付けをする。（用具返納・清掃）